
第3回アニメキャラ限定 脱出ゲームDERO！

よしかず

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

第3回アニメキャラ限定 脱出ゲームDERO！

【Nコード】

N3683U

【作者名】

よしかず

【あらすじ】

今回は対抗戦。今回はべるぜバブと銀魂の真撰組が賞金獲得ステージ進出を掛けDEROのゲームで対戦します。
果たしてどちらが勝利するか・・・。

参加者の紹介

今回は対抗戦をやります。

今回の対戦は、べるぜバブチームVS銀魂・真撰組チーム。

べるぜバブチームからは、神崎一・姫川竜也・夏目慎太郎・大森寧々・谷村千秋・花澤由加。（城山猛は、用事があって来られなかったそうです。）

銀魂・真撰組チームからは、近藤勲・土方十四郎・沖田総悟。しかし3人では少ないので、助っ人として寺門通が加わる。

今回のDEROには、両方の作品ともチームに主人公が加わっていないという、少し変り種な試みを考えました。

果たしてどちらが勝って、賞金獲得ステージに挑むのか・・・。

紹介・管理人との会話

べるぜバブチームと銀魂・真撰組チームの面々がDEROのスタジオに集まる。

神崎「おめえらか、今回俺達とDEROで対決するってのは。」

近藤「そうだ。」

姫川「まあお手柔らかにな。」

沖田「そっちもお手柔らかに頼みますぜい。」

土方「おい、その神崎っていう奴。」

神崎「おめえ、オレがどうかしたのか？」

土方「お前の声を聞くとあいつの声を思い出すな。」

神崎「何が言いてえんだてめえ。オレにケンカ売る気が、コラ。」

土方「やるか？」

ケンカしようとする神崎と土方を夏目が止めた。

夏目「まあまあ、DEROのところまで来て、いきなりのケンカはないだろう？勝負はゲームで決めればいいじゃないか。」

由加「あれ？そっちのチーム、1人足りませんね。もう1人いると

聞いたんすけど。」

近藤「寺門通のことか。スケジュールの都合で遅れてくると言っていた。」

由加「なるほど。人気者も大変すねえ。」

寧々「葵姐さんが以前これに出てたからな。私たちも恥じることのないようにやっていかないと。」

そしてモニターから管理人が現れる。

管理人「ようこそ！べるぜバブの方々と真撰組の皆さん！」

神崎「あいつが管理人か。」

沖田「管理人、その紙袋なんかセンスおかしくないさア？俺のアイマスクよりもセンスないように見えるさア。」

管理人「なんだお前？人のかぶりものに難癖言いやがって。今からやるか？」

沖田「望むところさア。」

夏目「まあまあケンカは抑えて。」

姫川「ところで管理人、とつととゲーム始めようぜ。」

管理人「はいわかりました。ところで千秋ちゃん、さっきから何にもしゃべってないけど君、このゲームに挑むことに不安ない？」

千秋「大丈夫、不安は全くないわ。チームの足を引っ張らないようにはする。」

寧々「管理人、千秋を子供扱いする言い方するんじゃないよ。」

管理人「いや、別に子供扱いしてるわけじゃ・・・。」

ルールは各チーム2つのステージに挑戦する。

脱出ポイントの多かったチームが賞金獲得をかけて、3rdステージに挑む。

まずはべるぜバブチームが1stステージに挑戦。

紹介・管理人との会話（後書き）

銀さんと神崎の中の人って同じなんですよ。

沖田は江戸っ子口調しゃべるときがあるから、どう書けばいいのかわ
かしいな・・・。

べるぜバブチームの挑戦 遺跡の間 その1

べるぜバブチームが挑戦するのは遺跡の間。

挑戦するのは、神崎一・大森寧々・花澤由加の3人。

3人は目隠しのまま入れられるのは、長さ2m、幅60cmの石の小部屋。

1人ずつ別々の小部屋に入れられた3人。

左側に寧々、中央に神崎、右側に由加。3人が床を背中に仰向けになっ
て入れられる。

尚、3人の足には短い鎖の足かせがついている。

そして小部屋の脱出口がロックされる。

ガチャン

この3人で果たして脱出できるか!?

3人は目隠しを外す。

神崎「なんだここは……。」

由加「うひゃー、何か狭いッス。」

寧々「これから何が始まるというの……?」

そしてモニターから管理人が。

管理人「ようこそ、遺跡の間へ!」

神崎「おいてめえ、これから何を始めるんだ?」

管理人「さあ、今から何が起こるか、この部屋のシステムを体験してもらいましょう。ポチっとな。」

管理人がそういうと何やら音が……。

ギギギギギ……

由加「きゃっ、何!？」

3人の床が少しずつ開いていく。

寧々「これがこの部屋の仕掛けか……。怖いな……。」

神崎「ずいぶんしゃれたことするじゃねーか、管理人よ。」

男ナレ「この部屋から脱出するためには、常識問題に対して、3人連続正解を3回達成しなければならない。不正解の場合、間違えたほうの床がどんどん開いていき、自分の体が支えられなくなると奈落の底へ落下。全滅した時点で脱出失敗となる。」

制限時間は5秒。答えられるのは1回のみ。不正解になった場合はそのセットの正解した問題数はリセットされる。

管理人「君達で大丈夫? 石矢魔の生徒はほとんどがバカって聞くけど。」

神崎「うるせーな! とつとと始めろ!」

管理人「じゃあ皆さんがんばってくださいまし、バイバイ。」

モニターから管理人から消える。

ウーンウーンウーンウーン

脱出開始

由加「始まったみたいっすね。」

ここからは神崎↓神、寧々↓寧、由加↓由と省略します。

神崎 1 寧々 2 由加 3

女ナレ「3人連続クイズ。寧々さんからの3問です。ファーストク
エスチョン。」

問題・暴れん坊將軍でおなじみの徳川8代將軍の名前は？

寧「え？」

わからなそうな顔をする寧々。

寧「ま、正臣？」

ブーッ

女ナレ「不正解です、ただいまの問題の正解は吉宗でした。」

寧「そんなのわからない……。」

女ナレ「寧々さん、床が第1段階まで開きます。」

大森寧々の床 第1段階開放

ギギギギギ・・・・

寧「意外と開くな・・・。」

そして床開放が止まる。

予想以上の床開放に困惑する寧々。

由「寧々さん、床そんなに開きます?」

寧「ああ、思ってたより開いたね。」

女ナレ「それでは神崎さんからの3問です。ファーストクエスチョン。」

寧々 3 神崎 1 由加 2

神「かかってこい。」

問題・5ダースは全部で何個?

神「・・・・・・100個。」

ブーツ

神「くそ、間違えたか・・・。」

女ナレ「ちなみにただいまの問題の正解は60個でした。」

1ダースは12個である。

女ナレ「神崎さん、床が第1段階まで開きます。」

神崎一の床 第1段階開放

ギギギギギ・・・

開放が止まる。

神「ふつ、これくらいだったら・・・。」

神崎はまだ余裕の表情だ。

女ナレ「それでは、由加さんからの3問です。ファーストクエスチ
ョン」

寧々 2 神崎 3 由加 1

由「はい。」

問題・参議院議員の任期は何年？

由「んーと・・・4年。」

ブーッ

女ナレ「不正解です。ちなみにただいまの問題の正解は6年でした。

」

由「すいません、わかりませんでした。」

神「気にすんな、俺だってわからなかったものだ。」

女ナレ「由加さん、床が第1段階まで開きます。」

花澤由加の床 第1段階開放

ギギギギギギ・・・

由「わわっ、ホントに開く！」

そして床開放が止まる。

由「寧々さんの言うとおり、ホントにパネエくらい開きました！」

寧「そうよ、甘く見ないほうがいいよ！」

サポートルームでは、

近藤「石矢魔の生徒はほとんどがバカだと聞いてたが、本当だったみたいだな・・・。」

姫川「まあ、ある程度は予想したけどな・・・。」

男ナレ「なんと最初からいきなり3人連続不正解！こんなことで脱出ができるのか!？」

女ナレ「寧々さんへのファーストクエスチョン。」

寧々 1 神崎 2 由加 3

問題・中川翔子が声優を勤めたデイスニー映画は「塔の上の『何』」？

寧「あっわかった、ラプンツェル。」

ピンポーン

女ナレ「正解です、続いて神崎さんへのセカンドクエスチョン。」

問題・声優ユニット「スフィア」のメンバーは豊崎愛生・高垣彩陽・戸松遥とあと1人は？

寧「わかるわかる！」

由「あの人ツスよ！」

神「悠木碧。」

寧・由「違ーう！」

ブーッ

女ナレ「不正解です。ただいまの問題の正解は、寿美菜子でした。」

神「レッドテイルにその声の女子いねーよ！」

逆切れする神崎。

寧「スフィアがこのアニメに4人全員は出てはいないから！」

あきれる寧々。

女ナレ「神崎さん、不正解だったため、床が第2段階まで開きます。

」

神崎一の床 第2段階開放

ギギギギギ・・・・

そして開放が止まる。

神「まだ大丈夫だ・・・・。」

開いた床に少し深刻そうな顔しながら耐える神崎。

いまだに0ポイントのまま。

果たして3人は脱出できるのだろうか・・・・。

続く

べるぜバブチームの挑戦 遺跡の間 その1（後書き）

常識問題といっていますが、アニメ系問題もいくつかは出題するつもりです。

アニメファンにとっては常識ですけど、一般にはわかりませんがね・・・。

注・寧々は「スフィアは全員べるぜバブに出ていない」と言っていますが、これは投稿当時のものです。

寿美菜子が演じたヨルダはこの記事の投稿当時、まだ出てきていませんでした。（10月頃にヨルダが登場し、スフィア全員がべるぜバブに出ることになりました。）

遺跡の間 その2

遺跡の間で、いまだポイントを獲得していないべるぜバブチーム。果たして脱出できるだろうか……。

女ナレ「それでは由加さんからの3問です。ファーストクエスチョン。」

寧々 2 神崎 3 由加 1

問題・英語で明日はトゥモロー、では昨日は？

由「えっと……、イエスタデー。」

ピンポーン

女ナレ「正解です。続いて寧々さんへのセカンドクエスチョン。」

問題・アニメ『けいおん!』の登場人物、田井中律が担当する楽器は？

寧「ん？ドラム？」

ピンポーン

寧「はあよかった……。」

女ナレ「正解です。神崎さんへのラストクエスチョン。」

問題・AKB48のAKBとはどういう意味？

神「秋葉原！」

ピンポン

女ナレ「3人連続正解。1ポイント獲得です。」

寧「やっと1ポイントね……。」

サポートルームでは、

夏目「やっと1ポイントか……。」

沖田「でもまだ2ポイント取らなければいけなすぜい。この3人は大丈夫かなあ？」

毒舌を吐く沖田

男ナレ「ここでやっと1ポイントゲット！果たしてここから巻き返せるか!？」

女ナレ「それでは由加さんへの3問です。ファーストクエスチョン。」

寧々 2 神崎 3 由加 1

問題・自叙伝「深愛」を出版した声優は？

由「水樹奈々さん！」

ピンポーン

由「これはわかりましたよ！」

男ナレ「正解です。続いて寧々さんへのセカンドクエスチョン。」

問題・英語で日曜日はサンデー、では水曜日は？

寧々「こういうのダメなんだよ、チューズデイ。」

ブーッ

女ナレ「不正解です。正解はウェンズデーでした。」

神「オレもわかんなかったからお互い様だ。」

寧「いや、私の方が罰を受けるから！」

女ナレ「寧々さん、不正解だったため、床が第2段階まで開きます。」

大森寧々の床 第2段階開放

ギギギギギギ・・・

寧「あつ、かなり開くな・・・。」

開放が止まる。なんとか耐える寧々。

寧「次、私間違えたら本当にまずいな・・・。」

女ナレ「それでは、神崎さんからの3問です。ファーストクエスチョン。」

寧々 3 神崎 1 由加 2

問題・アニメ・銀魂で坂田銀時が経営している店の名前は？」

神「これは万事屋銀ちゃんだ！」

ピンポン

女ナレ「正解です。」

神「へっ、オレの中の人が出ているアニメだから知って当然だ。」

女ナレ「続いて由加さんへのセカンドクエスチョン。」

問題・諺^{ことわざ}で桃栗^{もも}3年柿^{かき}「何」年？

由「・・・千年！」

ブーッ

女ナレ「不正解です。ただいまの問題の正解は答えは8年でした。」

女ナレ「由加さん、不正解だったため、床が第2段階まで開きます。」

花澤由加の床 第2段階開放

ギギギギギギ・・・

由「ああ、これはもう落ちるッス！」

そして開放が止まる。しかし由加は今にも落ちそうで苦しそうだ。

寧「由加、大丈夫か！？」

由「なんとか耐えましたけど・・・、そろそろ限界が・・・！」

神「耐えろ！パー子！」

男ナレ「由加、なんとか持ちこたえたが体が限界に近い！このまま耐えられるか！？」

女ナレ「それでは寧々さんへからの3問です。ファーストクエスチョン。」

寧々 1 神崎 2 由加 3

問題・ふじ・つがる・紅玉はどんな種類の果物でしょう？

寧「リンゴ！」

ピンポン

女ナレ「正解です。続いて神崎さんからのセカンドクエスチョン。」

問題・マリオの弟の名前は？

神「ルイージだ。」

ピンポン

女ナレ「正解です。続いて由加さんからのラストクエスチョン。」

問題・世界一高い山の名前は？

由「~~~~！」

今にも落ちそうで考えられない由加。

ブーッ 時間切れ

その時！

由「パネエ！」

由加が耐え切れず落ちてしまった。

神「あいつ落っこちたか……。」

寧「由加……。」

女ナレ「由加さん、脱出失敗です。ちなみにただいまの問題の正解はエベレストです。」

サポートルームでは、

姫川「くそっ、由加が落ちたか・・・。」

沖田「イエーイ！1人いなくなっただぜい！」

悔しがるぜバブチームと、喜ぶ真選組チーム。

男ナレ「検討むなく、落下してしまった花澤由加、脱出失敗！」

残り2人となったぜバブチーム。果たして2人が頑張れるか・・・。

続く

遺跡の間 その2（後書き）

遺跡の間を前後編の2本完結にするつもりでしたが、都合のため3本完結に変更します。「前編」を「その1」に編集します。

遺跡の間 その3

遺跡の間に挑戦するべしバブチームは3ポイントで脱出という条件の中、獲得したポイントはまだ1ポイント。

しかしここで、由加が奈落の底へ落ち、残り2人となった。ここからは残り2人で脱出に挑む。

女ナレ「ここからは2人で3問連続正解を目指してください。」

神「言われなくてもわかってんだ。」

女ナレ「それでは、寧々さんからの3問です。ファーストクエスション。」

寧々 1・3 神崎 2

問題・ファッション誌でよく聞く『読モ』、略さずに言つと？

寧「読者モデル。」

ピンポーン

女ナレ「正解です。続いて、神崎さんへのセカンドクエスション。」

問題・聖徳太子が制定した憲法は『何の憲法』？

神「・・・俺たちの憲法。」

ブーッ

サポートルームにいる沖田は、

沖田「なんじゃそら！『俺たちの憲法』って！」

大失笑していた。

女ナレ「ただいまの問題の正解は『十七条の憲法』です。神崎さん、不正解だったため、床が第3段階まで開きます。」

神崎一の床 第3段階開放

ギギギギギギ・・・

必死に耐える神崎。そしえ床開放が止まる。

寧々「あんた、耐えたの？」

神「ふつ、まだ落ちるわけにはいかねーんだよ・・・。」

まだあきらめの表情を見せない神崎。

女ナレ「寧々さんからの3問です。ファーストクエスチョン。」

寧々 1・3 神崎 2

問題・旧暦で5月は皐月みづき、では9月は？

寧「えっなんだって？」

問題の意味がわからないと思い、パニくる寧々、そして・・・、

ブーツ 時間切れ

女ナレ「ただいまの問題の正解は長月ながつきでした。寧々さん、不正解だったため、床が第3段階まで開きます。」

大森寧々の床 第3段階開放

ギギギギギ・・・

寧「ごめんなさい葵姐さん、私チームのために活躍できませんでしたっ！」

そして寧々は奈落の底へ・・・、

女ナレ「寧々さん、脱出失敗です。」

神「あいつ最後に邦枝の事言ってたな・・・。」

サポートルームでは、

沖田「よし、2人目もいなくなっただけ！」

千秋「寧々さん・・・。」

男ナレ「大森寧々、最後に慕っている人の名前を叫び落下、脱出失敗！」

神「あとオレだけか・・・。」

女ナレ「ここからは1人で3問連続正解を目指してください。ファーストクエスチョン。」

問題・『あなたと合体したい』というフレーズが有名なロボットアニメは「創聖の『何』」？

神「アクエリオン！」

ピンポーン

女ナレ「正解です。続いてセカンドクエスチョン。」

問題・ステーキの焼き方で、レアとミディアムの中間は？

神「・・・セミアレア。」

ブーッ

女ナレ「不正解です。ただいまの問題の成果はミディアムレアでした。」

神「そんな簡単なのでよかったのか・・・。」

女ナレ「神崎さん、不正解だったため、床が第4段階まで開きます。」

神崎一の床 第4段階開放

ギギギギギ・・・

神「ぐおおおお・・・。」

なんと耐えた！

神「まだ終われねえ・・・。」

サポートルームでは、

土方「あいつ、粘る所あるな。」

夏目「神崎くんがここで2ポイント獲得すれば本当に奇跡だね。」

男ナレ「神崎、必死の粘りでほぼ前回の第4段階も耐える、ここから奇跡の巻き返しはあるか!？」

女ナレ「それでは3問連続クイズ、ファーストクエスチョン。」

問題・お寿司屋さんの言葉で「あがり」という意味のものは？

神「お茶だ!」

ピンポン

女ナレ「正解です。続いてセカンドクエスチョン。」

問題・2010年最後のM-1グランプリで最後に優勝したお笑いコンビは？

神「笑い飯だ!」

ピンポン

女ナレ「正解です。続いてラストクエスチョン。」

問題・コンサートやライブで、終了した後も再び歌いだすことを何という？

神「アンコール！」

ピンポン

その時！

神「ぐおっ！」

とうとう耐え切れなくなり落ちてしまった。

女ナレ「神崎さん、脱出失敗です。」

サポートルームでは、

姫川「さすがの神崎も限界があつたか……。」

沖田「やったぜい！相手はポイント無しだぜい！」

男ナレ「必死で粘り、答え続けたものも、限界が来て落下！神崎一、脱出失敗！」

1stステージ・遺跡の間、べるぜバブチーム、全員脱出しっぱい！」

3人はサポートルームに戻る。

管理人「いやいや神崎、よくあそこまで答え続けられたね。」

神崎「けっ、耐えても脱出できなきゃ意味ねーじゃないか！」

姫川「ま、どっちにしても多分脱出できなかっただろーけどな。」

神崎「何だと、てめえ！」

神崎と姫川がケンカしようとしたその時、

お通「すいませーん！遅れましたー！」

寺門通がスタジオに来た。

管理人「お通ちゃん、待ってたよー！」

お通「私じゃ頼りなさそうですけど、新撰組チームを勝利に導くために精一杯がんばりマーケツト！」

管理人「まあ、お通ちゃんかわいい！」

管理人はそう言うが本心は、

管理人（お通ちゃんああ言ったけど、僕はやっぱりまゆゆの『がんばりまゆゆ』の方がよっぽどいいけどね！）

続いては真撰組チームの挑戦。

遺跡の間 その3（後書き）

実は寧々と由加の出した問題は、「スフィア常識力検定テスト」とスフィアのラジオでやったクイズの問題を流用したものがほとんどなんです。

さらに寧々と由加には、中の人が答えた解答と同じものを答えさせたらおもしろいんじゃないかなあと思い、あのようになにに答えることにしたのです。

銀魂・真選組チームの挑戦 爆弾の間 前編

真選組チームが挑戦する1stステージは爆弾の間。

挑戦するのは、近藤勲、土方十四郎、沖田総悟の真選組トリオ。

3人は爆弾が仕掛けられた別々の部屋のダクトに入れられる。

チームワークが重要なこのステージで、果たして真選組3人組のチームワークは爆弾の間を攻略することができるか!?

そして脱出口が閉ざされる。

ガチャン

3人は目隠しを外す。

近藤「これが俺たちの挑むステージか……。」

土方「どんなステージであろうと脱出してみよう。」

沖田「意外と凝ってる爆弾だな。」

男ナレ「このステージでは通信機で仲間と相談しながら、爆弾の起爆装置を解除する必要がある。」

そして各部屋には爆弾解除のためのニッパーがある。

そしてモニターから管理人が現れる。

管理人「ようこそ、爆弾の間へ!皆さんここでの居心地はどうですか?」

沖田「やはりかなり窮屈でさあ！」

近藤「こんなに狭いとは思わなかったな。」

管理人「ところでさあ、万事屋のことをどう思ってたんの？」

土方「あいつらの事が・・・、単なる腐れ縁だ。特にあの坂田銀時とはな。」

管理人「まあそう言うと思いましたよ。」

男ナレ「この部屋から脱出するためには、爆弾につながっている3つの起爆装置を解除しなければならない。正解と同じ色のコードを切れば解除成功。但し、間違ったコードを切るとその部屋の小型爆弾だけが爆発し、仲間が1人ずつ減っていく。そして、全滅した時点で脱出失敗となる。」

管理人「それでは真選組の皆さん、がんばってちょうだいね、バイバイ。」

モニターから管理人が消える。

ブーンブーンブーンブーン

脱出開始

土方「この音は始まったということだな。」

そしてモニターに08:00:00と表示される。

沖田「これは・・・8分？」

ピーー

そしてカウントダウンが始まった。

近藤「時間が減ってきてるということは、これから問題が始まるということだな。」

時間切れになる前に3つの起爆装置を解除しなければ、部屋全体が爆発する。

そして1つ目の筒状の起爆装置が出てくる。

3人は起爆装置の蓋を開ける。中からコードが出てくる。

男ナレ「三色のコードの色分けは近藤が赤、土方が黄色、沖田が青となった。」

女ナレ「LEVEL1の問題です。次のうち、90年代に放映されたジャンプアニメで話数が最も多かった作品を1つ切りなさい。」

赤・SLAM DUNK（テレビ朝日）

黄色・るろくに剣心（フジテレビ）

青・幽遊白書（フジテレビ）

ここからは近藤↓近、土方↓土、沖田↓沖と省略します。

近「トシ、わかるか？」

土「これは俺でもわからないな、俺マガジン派だからな……。」

近「総悟の方はどうだ？」

沖「俺の考えだと、たぶんスラムダンクと思うんじゃないかねえ。」

土「なぜそう思うんだ？」

沖「スラムダンクはテレ朝で、るろくに剣心と幽遊白書はフジテレビですよね？あの頃のフジテレビは野球中継が盛んだったんじゃないんですかねえ。」

近「言われてみればそうだな。でもそれとどういう関係がある？」

沖「ということは野球中継が含まれる分、放映話数も年間の放映話数も減ることになるんじゃないかねえ。」

近「なるほど……。」

土「でもちよつと待て、野球中継といっても普通は夜7時からの放送なんじゃないか？そのアニメは何時頃の放送だったことも力ギということになるだろ。放映されるアニメが夜7時以前だったら、年間約50話となって、7時以降の放映されるアニメよりも多くなるはずだ。」

沖「あ、それ考えられるな……、それから午後7時だったら何かの特番で放映されない場合もあるからな。」

近「それから放映期間もポイントだろ？期間が長かったら話数も増えるはずだろ？」

沖「でも僕はどれが放映期間が長かったかはそこまではわからないんでねい。」

土「同じ放映期間でも、夜7時以降と以前だったら話数に誤差が現れるからな。」

沖「俺の中では多分最も長く放映されたのと短く放映された期間の差は6ヶ月差だとは思ってねえい。」

近「何と何がだ？」

沖「だからそこまではわからない。」

ガクツとする近藤と土方。

沖「でも剣心は絶対7時台に放映されたと思いますぜい。」

土「じゃあそれは放送期間や時間帯を考えたら違うと思うんだな？」

沖「期間はわかりませんが、時間帯は多分あってるでさあ。だからこれ以外のどちらか2つだと思うかねい。でもスラムダンクと幽遊白書だったらスラムダンクの方が長かったと思いますから、多分スラムダンク。」

近「ホントか！？総悟！？」

沖「多分。スラムダンクの赤は近藤さんですから近藤さんが切ることにしますね。」

近「俺は腑に落ちない部分もあるが、じゃあお前の言つとおり切るぞ！」

近藤は赤のコードを切ろうとする。

チヨキン

切った。この時残り時間が5分となった。

男ナレ「近藤、沖田の言われるがままに赤をカット。間違つと自分だけ爆破、果たして!？」

ドッカーン!

爆発した。

沖「あ、違つてた!？」

近藤への通信が途切れる。

女ナレ「近藤さん、脱出失敗です。」

サポートルームでは、

由加「やったー! 1人いなくなつた!」

喜ぶ由加。

お通「あー近藤さんいなくなっちゃったあ。」

がっかりするお通だが本心では、

（へっ、ざまあ。）

こう思っていた。

男ナレ「総悟の言うことを信じ、切ったものもあえなく爆破、近藤
勲、脱出失敗！」

ちなみにSLAM DUNKは全101話。

土「近藤さんいなくなっただな。」

沖「じゃあ幽遊白書だ。土方さん、切っていいですか？」

土「お前がそう思うんならそっちを切れ。」

沖「じゃあ切りますぜい。」

沖田は青のコードを切ろうとする。

チヨキン

切った。

ピンポーン

正解

沖「あ、俺の方だったでさあ。」

SLAM DUNK 101話

るろくに剣心 95話

幽遊白書 118話

女ナレ「1つ目の起爆装置、解除成功です。」

沖「近藤さんのためにも、2人が脱出しませんとねえ。」

土「ああ。」

2人は起爆装置の蓋を閉める。

女ナレ「次の起爆装置を解除してください。」

果たして2人は無事に脱出できるか……。

続く

銀魂・真選組チームの挑戦 爆弾の間 前編（後書き）

どういふ状況で沖田の江戸っ子口調を使ったらいいかわかりませんね・・・。

爆弾の間 後編

爆弾の間に挑戦中の真選組チーム。

近藤勲が脱出失敗となり、残り2人となった。
今、2つ目の起爆装置を解除する所だ。

2つ目の起爆装置が出てくる。

2人は蓋を開ける。

土「また黄色が出てきたな。」

沖「こつちもまた青が出てきたっすね。」

女ナレ「LEVEL2の問題です。次の声優のうち、2010年の出演したアニメの合計が多い方を切りなさい。」

黄色・平野綾 青・水樹奈々

土「多い方を切れか……。」

沖「平野綾って、最近バラエティ番組に出てる印象あるじゃないですか。その分アニメ出演する少なくなってるということありえませんか？」

土「それはありえるが、2010年の水樹奈々は声優より歌手の印象が強いからな……。」

沖「でも水樹奈々って、去年プリキュア出てたじゃないんですか。

「しかし平野綾もフェアリー・テイルにレギュラー出演している。あのアニメは2009年から始まって、まだ続いているから、ほぼ欠かさず出ているはずだ。」

沖「そうなんですかねい。でも水樹奈々の方、ナルトのヒナタで出てるけど……。」

土「現在のナルトのストーリーから考えるとそう出番は多くない。」

沖「そうですね……、水樹奈々はなんかの執事アニメに出たと言いますけどあれ1クールだけだったですからさあ。」

土「俺の考えからだとは正解は平野綾の方だ。」

沖「どうしてそう思うんですかねい。」

土「俺の勘では、平野綾の方は朝に放映されてた何かのアニメに出演したいたという話を聞いたことがある。それから他のアニメのテーマ曲で、キャラクター名義で歌を歌ったことが多いと聞いたことがある。」

それを聞いて沖田は、

沖「あつ、そういえば平野綾ってぬらりひょんにも出てたな。」

土「そうだろ？そうなると俺の方のコートを切ることになるわけだ。」

沖「じゃあ土方さん、早く切ってくださいよ。」

土「言われなくてもわかってんだ。じゃあ俺切るぞ。」

土方は黄色のコードを切ろうとする。

チヨキン

切った。

ピンポーン

正解

沖「正解でしたね。」

解説 平野綾 177本 水樹奈々 81本

女ナレ「次の起爆装置を解除してください。」

2人は2つ目の起爆装置を蓋を閉める。

土「早く3つ目の起爆装置出やがれ。俺、とつとここ脱出してタバコ吸いてーんだよ!」

男ナレ「土方の勘の鋭さと頭の切れで見事2つ目の起爆装置を解除した2人。果たして時間内に爆弾を解除できるか!？」

3つ目の起爆装置が出てくる。2人は蓋を開ける。

色は先ほどと同じである。

女ナレ「LEVEL3の問題です。次のうち、アニメ「マクロスF」で発表した楽曲の数が最も多いキャラクターを切りなさい。」

黄色・ランカ・リー　青・シェリル・ノーム

この時点で時間は2分を切った。

土「これはわからねーな・・・。」

沖「えーでもこれ普通に考えてみると、シェリルの方が多いんじゃないんですかねい。」

土「なぜおめえはそう思う?。」

沖「だってシェリルの方が歌手デビュー早いし、ヒット曲も結構多い感じですし。」

土「でもお前、そんなストレートな考えでいいのか?レベル3の問題だぞ!？」

沖「でも俺まだ青切るとは言ってませんよ。しいて言えば土方さんが切って爆発してしまう所を見てみたいし。」

土「なんだと、てめえ!!」

ケンカになった。

サポートルームでは、

夏目「あらあら、チーム同士でもケンカになっちゃったね。」

由加「このままケンカ続けて、時間切れになっちゃえー!」

戻る

女ナレ「爆破まで残り時間あと1分です。」

沖「あ、ケンカしてる場合じゃないっすよ土方さん、1分切りましたよ。」

土「こんなことしてる場合じゃないな。俺の考えでは、これは引っ掛けでランカ・リーが正解だと考えるな。」

沖「じゃあそれで決まりっすね。」

土「じゃあ黄色を切るぞ!」

沖「土方さんが爆発してしまうとなると……。」

土「黙りやがれ!」

土方はキレながら黄色のコードを切ろうとする。

チヨキン

切った。

男「土方、ケンカになりながらも最後は自分の判断で黄色をカット！正解ならば2人脱出成功！果たして！？」

ピンポーン

正解

ピーー

女ナレ「3つ目の起爆装置、解除成功です。ステージクリアです。」

脱出成功

サポートルームでは、

お通「やったー！」

寧々「2人脱出か・・・。」

姫川「これが真選組のチームワークなのか・・・。」

姫川はがっかりする表情を見せない。

女ナレ「脱出成功おめでとうございます。」

ランカ・リー 28曲 シェリル・ノーム 24曲

土「合つてたようだな。」

沖「でも近藤さんは爆発しちゃいましたけどね。」

土「取りあえず2人脱出だ。」

沖「でも俺、土方さんが爆発する所見たかったすねえ……。」

土「おめえまだそんなこと考えてたのか！」

男ナレ「最後はケンカしあいながらも見事爆弾解除成功！真選組チーム1stステージ、2人脱出成功！」

3人はサポートルームに戻る。

管理人「最後ケンカした割にはよく脱出できましたねえ。」

沖田「まあケンカする程仲がいいって聞きますからねえ。」

土方「おめえが言っなっ！」

近藤（俺だけ脱出失敗……、こんな様^{さま}あの人には絶対に見られないな。）

管理人「近藤さん、何落ち込んでるの？やっぱり自分だけ脱出できなかったから？」

近藤「い、いや別に！まあ2人ががんばって脱出したからいいけどな！」

さあ2ndステージで3rdステージ進出チームが決まる。

果たして勝ち上がるのはどのチームか・・・。

爆弾の間 後編（後書き）

マクロスFの楽曲の数は、ウィキペディアで調べて計算した結果、このようになりました。

もし楽曲の数に間違いがあったらコメントください。
編集しますんで。

棒の間 その1

只今の結果は、べるぜバブチーム0ポイント、銀魂・真選組チーム2ポイントで真選組チームがリード。

2ndステージは、1人2ポイント獲得できる直接対決。

その舞台となるのは棒の間。

各チーム3人ずつ挑戦。

べるぜバブチームは、姫川竜也・夏目慎太郎・谷村千秋。

真選組チームは、土方十四郎・沖田総悟・そしてこのチームの助っ人でアイドルの寺門通。

6人は部屋の中に入れられる。

そして脱出口が閉ざされる。

ガチャン

6人は目隠しを取る。

ブイーンブイーンブイーンブイーン

脱出開始

そして4本の棒が出てくる。

姫川「これに乗るらしいな。」

そして壁がどんどんなくなっていく。

土方「やべえ！早く乗らねえと！」

6人は棒に乗った。

尚、棒の配分は、

べるぜバブチーム 左側 前・姫川 後・夏目 右側 千秋

真選組チーム 左側 お通 右側 前・土方 後・沖田

そしてモニターから管理人が現れる。

管理人「ようこそ、棒の間へ！お通ちゃん、ここでの居こちはどう？」

お通「ちよつと怖いんこ。」

管理人「まあかわいい。ところで沖田、土方さんと一緒に棒って、どんな気分？」

沖田「さすがに彼女へお通と一緒に乗るのは雰囲気的にまずいから、しぶしぶ土方さんの方に乗りましたさあ。まあ土方さん、ぜひい足を引っ張らないようにしてくださいよ。」

土方「それはこっちの言うことだ！てめえこそ足引っ張るなよ！」

管理人「ははは、ところで千秋ちゃん。自分ががんばれると思う？」

千秋「チームの勝利のためだったら、自分も必死でがんばるわ。」

姫川「あいつへ管理人、俺たちには何にも言ってこないな。」

夏目「まあ、そんなことどうでもいいじゃないか。勝てるようにがんばればいいんだよ。」

男ナレ「この部屋から脱出できるのは1チームだけ。その1チームが決まるまでエンドレスに問題が出される。パスは1チーム1回のみ。1人脱出ごとに2ポイント。現在べるぜバブチームは2ポイント差で負けているため、2人以上脱出で勝利となる。1人のみだった場合は同点となる。」

棒の長さは180cm。

さあこの棒の間で全てが決まる。

果たして勝つのはどちらか・・・。

続く

棒の間 その1（後書き）

お通語って結構考えるのが難しいです・・・。

紙番号

紙

紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙

姫「……。」

夏「ほら、あれだよ。」

姫川は考える。

夏目はわかっているようだ。

姫「ハガキか？」

ピンポン

女ナレ「正解です。答えはハガキでした。」

夏「でもちよつと時間食っちゃったね。」

姫「すまねーな……。」

姫川・夏目の命の棒 残り134cm

女ナレ「続いて千秋さんへの問題です。何を表しているのでしょうか？」

栓湯栓 栓水栓

栓 栓

管管管管管管管管管管

管

管

管管管

管

水

水

水

水

千「水道の蛇口。」

ピンポン

女ナレ「正解です。答えは蛇口でした。」

千秋の命の棒
残り162cm

女ナレ「続いてお通さんへの問題です。何を表しているのでしょうか？」

通「はい。」

屋根屋根屋根屋根屋根屋根屋根屋根屋根屋根

窓車 壁 窓窓 電光表示壁 壁 窓

窓体 出 壁 窓窓窓窓窓 壁 入 壁 窓

窓車 口 壁 窓窓窓窓窓 壁 口 壁 窓

窓体 出壁 窓窓窓窓窓 壁入 壁車体

窓車口壁 壁口壁 車体

窓体 出壁 広告 広告 壁 入壁 車体

車體口壁 廣告廣告廣告 壁口壁 車體

車体 壁 壁 車体
車体車体車体車体車体車体車体車体車体車体
輪輪輪 輪輪輪 輪輪輪
輪輪輪 輪輪輪 輪輪輪

通「え、何これ？」

わからないお通。

通「車体と広告って何！？それと輪って！？お店屋さん！？」

ブーッ

通「屋台！？」

ブーッ

通「エーッ何！？」

パニックになるお通。どんどん棒は短くなる。

沖「あれだよ！お通ちゃん！」

沖田が叫ぶが、

通「パス！」

パスをした。

沖「えーっ！？何やってるの！？お通ちゃん！」

女ナレ「正解はバスでした。」

通「あーっ、そうか・・・。」

土「俺たちもうパスが使えねーじゃねーか！どうしてくれるんだ！」

通「ごめんなさいネクロマンサー。」

寺門通の命の棒 残り119cm

お通語で謝るお通。

男ナレ「お通、いきなりパスをし、真選組チームはもうパスが使えなくなつた！ここからは真選組チームは答えられないと奈落の底へ！」

女ナレ「続いて、土方さんへの問題です。何を表しているのでしょうか？」

鍋鍋鍋鍋鍋鍋鍋鍋鍋鍋鍋鍋

鍋出汁出汁出汁出汁出汁鍋

鍋出汁大根 玉子 出鍋

鍋出 人参 牛蒡卷 汁鍋

鍋汁 蒟蒻 昆布 出鍋

鍋出 巾着 竹輪 汁鍋

鍋汁 厚揚げ 丸天 出鍋

鍋出 焼豆腐 芋 汁鍋

鍋汁出汁出汁出汁出汁鍋

鍋鍋鍋鍋鍋鍋鍋鍋鍋鍋鍋鍋

土「おでんだ。」

ピンポン

女ナレ「正解です。答えはおでんでした。」

出汁は「だし」と読む。

他には蒟蒻は「こんにゃく」

牛蒡は「ごぼう」

巾着は「きんちやく」と読む。

沖「さすが土方さんですぜい。」

土「おでんにマヨネーズをかけたら格別うまくなるぞ。」

姫「何言ってるんだ、アイツは？」

沖「いや、土方さんのいつものことであ。」

ここからは長くなりそうなので省略。

土方・沖田の命の棒 残り163cm

パスを使い切った真選組チームに対し、まだパスを使っていないベ
るぜバブチーム。

この真選組チームのパスがその後はどう影響するか・・・。

続く

棒の間 その2（後書き）

漢字イラストクイズは作るのが難しくて、書くのが大変です。

また、作成後の漢字イラストには少しズレがありますが、そこはご了承ください。

次の問題からは自分のオリジナルクイズを出すつもりです。

さすがに省略というわけにはいかないのです。

棒の間 その3（前書き）

ここからは作者オリジナルクイズを出題します。

棒の間 その3

1巡目の問題を終えて、現在の命の棒の長さは、

姫川・夏目 134cm

千秋 162cm

お通 119cm

土方・沖田 163cm

尚、真選組チームはお通がパスを使ってしまい、もうパスが使えない状態である。

次は2巡目に突入する。

2巡目

女ナレ「続いてはあいうえおを暗号で表したクイズ『あいうえお暗号クイズ』です。」

例・あいいえお

この場合、「う」が「い」になっているので「うがい」となる。

夏「なるほど、そういうことね。」

女ナレ「夏目さんへの問題です。この暗号は何を表しているのでしょうか?」

まみもむめ

夏「んーと・・・。」

考える夏目。縮み続ける棒。

ヒント・『も』がどこにある？

夏「3番目、中央、真ん中・・・、もが真ん中・・・、もなか！」

ピンポン

女ナレ「正解です。答えは『も』が真ん中にあるので『もなか』でした。姫川さんと夏目さんの命の棒、残り82cmです。」

姫「棒が100cm近く縮んでしまったな・・・。」

女ナレ「続いて、千秋さんへの問題です。この暗号は何を表しているのでしょうか？」

げ

→

がぎぐ→ご

考える千秋。

千秋「・・・抜け毛。」

ピンポン

女ナレ「正解です。答えは『げ』が抜けるので、『抜け毛』でした。」

姫「お前、なかなかやるな。」

声をかけられても無表情な千秋。

女ナレ「千秋さんの命の棒、残り123cmです。」

男ナレ「まだパスを使っていないべるぜバブチーム。次は先ほどパスを使ってしまったお通！正解して、その場をしのげるか!？」

女ナレ「続いて。お通さんへの問題です。この暗号は何を表しているのでしょうか?」

通「はい。」

り234り

通「こんなんでもいいのかな?いちご狩り!」

ピンポーン

女ナレ「正解です。答えは『1』と『5』が『り』になっているので『いちご狩り』でした。」

通「ああ、よかった。」

女ナレ「お通さんの命の棒、残り89cmです。続いて沖田さんへの問題です。この暗号は何を表しているのでしょうか?」

月火水 土日

沖「んっ？」

問題に一瞬？となる沖田。

沖「水と木が星……。」

土「これは俺はわかった！早く答えろ！」

土方は声をかけるも、まだわからない沖田。

ヒント・ をいろいろな言い方で。

沖「スター、せい……、もく、きん、せい……、きんもくせい金木犀！」

ピンポーン

女ナレ「正解です。答えは『木』と『金』が星せいになっているので金木犀でした。」

沖「すいませんね、時間かけちゃって……。」

土「正解できたからまあいい。」

女ナレ「土方さんと沖田さんの命の棒、残り109cmです。」

3 巡目

女ナレ「続いては抜けている3文字の言葉を入れて縦から読むと、ある言葉になる『3つの穴埋め言葉クイズ』です。」

例

あい□

ら□す

□んむり

答えは、四角に埋めると『アイス』、『ライス』、『冠』と言葉になるので『スイカ』となる。

あいす

らいす

かんむり

女ナレ「姫川さんへの問題です。3つの言葉に四角を埋めると何のという言葉になるでしょう?」

□んぶ

さ□ま

しっ□

姫「ん?」

わからない顔をする姫川。

姫「今度? (ブーツ) こんた? (ブーツ) 」

間違え続ける姫川、そして・・・、

姫「パスだ!」

パスをした。

姫「なんだこれは……。」

女ナレ「ただいまの問題の正解は、コントでした。」

こんぶ（昆布）

さんま

しつと（嫉妬）

注・最初の言葉は「全部」もあるので、『ぜんと前途』も正解とする。

姫「ああ、そうか……。」「

女ナレ「姫川さんと夏目さんの命の棒、残り50cmです。」

男ナレ「これでべるぜバブチームもパスを使いきった！ここからは答えられないと奈落の底へ！」

女ナレ「千秋さんへの問題です。3つの言葉に四角を埋めると何と
いう言葉になるでしょう？。」

は□い

こー□

□げん

考える千秋。

千「……換気。」

ピンポン

女ナレ「正解です。答えは換気でした。」

はい（破壊）

コーン（コーン）

きげん（期限）

注・3つ目は語源こげんもあるので、看護かんごとなり、それも正解とする。

女ナレ「千秋さんの命の棒、残り85cmです。続いてお通さんへの問題です。3つの言葉にある文字を入れると何という言葉になるでしょう？」

☐ ごく

ほ ☐ ん

そつ ☐ す

通「えーつと……。」

考えるお通。棒は縮み続ける。

通「最初は地獄かな……？地面？（ブーツ）」

そして50cmとなりDANGERと警告が。

通「地雷？（ブーツ）何？3つ目何？」

パニックになるお通。20cmを切った所で、

通「あれソックスかな？『じ』に『く』……。」「

棒は除々になくなっていく……。

通「じけく……（ブーツ）、キャーッ！」

お通は落ちてしまった。

土「落っこちまったか……。」

女ナレ「お通さん、脱出失敗です。ちなみにただいまの問題の正解は『^{じかく}自覚』でした。」

じごく（地獄）

ほかん（保管）

そつくす（ソックス）

男ナレ「寺門通、あと少しで答えに導くという所で正解出来ず無念の落下、脱出失敗！」

女ナレ「続いて、土方さんへの問題です。3つの言葉にある文字を入れると何という言葉になるでしょう？」

は□し

だい□

□げん

土方は瞬間に考えた。

土「移築だ。」

ピンポン

女ナレ「正解です、答えは移築^{いちく}でした。」

はいし（廃止）

だいち（大地）

くげん（苦言）

沖「さすが土方さん！」

土「こんな問題ちよろいものだ。」

女ナレ「土方さんと沖田さんの命の棒、残り92cmです。」

さあ次で問題で決着が付くのか・・・

続く

棒の間 その4

棒の間は3巡目を終えて現在の命の棒の長さは

姫川・夏目 50 cm

千秋 85 cm

土方・沖田 92 cm

お通は奈落の底へ落ち、脱出失敗となる。
さあ次は4巡目に入る。

4巡目

女ナレ「続いては3つの漢字にある部首をつけると漢字になる『部首入れ漢字クイズ』です。」

例・分・般・明

この場合、下の方に『皿』が入り、盆・盤・盟となる。

部首名がわからないければ、その形の漢字、またはその部首がくっついてできた漢字を一気に3つ言ってもよい。

女ナレ「夏目さんへの問題です。この3つの漢字には、何の漢字の部首がつくでしょう?。」

市・未・良

夏「……。」

姫「おい、俺落ちるぞ！早く答えろ！」

姫川がこう言うがまだ夏目はわからないようだ。

棒は縮み続ける。そして・・・

姫「く、くそっ！」

姫川は落ちる。そして夏目は、

夏「あっわかった、女」

ピンポン

女ナレ「正解です。答えは、女、おんなへんです。」

姉・妹・娘

夏「姫川くんは落ちたけど、僕はなんとか耐えたね。」

夏目の命の棒 残り10cm

女ナレ「ちなみに、落下した姫川さん、脱出失敗です。」

男ナレ「姫川竜也、金はあるても自分の分の棒はなくなってしまい、落下！脱出失敗！」

女ナレ「続いて千秋さんへの問題です。この3つの漢字には、何の漢字の部首がつくでしょう？」

忍・延・吾

千「……。」

考える千秋。

しかしわからない顔をしている。

サポートルームは、

由加「ちよつと、早く答えて!」

寧々「千秋がこのまま答えられなかったら、ホントにまずいわね・・。
」

戻って千秋はまだ考え続けているようだ。

そして棒は50cmを切り、DANGERと表示される。

沖「いいぞ!このままわからずじまいで、落っこちまえ!」

沖田はわからなくなって落ちろと言っている。

と、何やら千秋はピンと来たようである。

千「言うつて言う漢字?」

ピンポーン

土「答えられたようだな。」

正解です。答えは『言』・ごんべんでした」

認・誕・語

女ナレ「千秋さんの命の棒、残り19cmです。」

千「でも何とか助かった。」

男ナレ「なんとか答え持ちこたえた千秋。しかし、べるぜバブチームの2人の命の棒はもうあとわずか！続いて真選組チーム、ここで正解すれば勝利が見えてくる！」

土「総悟、ここで正解すれば勝利は目前だ！絶対に答えろ！」

沖「わかりましたよ。」

女ナレ「続いて、沖田さんへの問題です。この3つの漢字には何の漢字の部首がつくでしょう？」

市・要・蔵

沖「ん？」

沖田は問題を見るが、その瞬間止まる。

沖「何だこれ？」

沖田はわからないみたいだ。

土「おい！あれだぞ！俺はわかったぞ！」

土方はわかったと叫ぶが沖田はまだわからない。

土「なんでわからないんだ！てめえは！」

沖「うるさいですよ。土方さん。」

サポートルームでは、

由加「行け！このまま落ちろ落ちろ！」

由加が落ちるようと声をあげてる。

近藤「おい、まさか・・・。」

近藤は嫌な予感がすると考える。

そして棒は50cmを切り、DANGERと警告される。

沖「下に心がつく？」

ブーッ

そしてヒントが出る。

□市・□要・□蔵

沖「見てもまったくわからないぞ。」

土「おい、そんなバカな・・・、わーっ!!」

土方が落ちてしまった。

沖「女がつく、あ、違うか、さっき出たからな・・・。」

そして棒はなくなっていき・・・、

沖「あつ、もうだめだ・・・。」

そして沖田も奈落の底へ・・・。

千「2人とも落ちた。」

サポートルームでは、

由加「やったー！ー！勝ったー！」

神崎「まさか勝てるとはよ・・・。」

喜ぶるぜバブチームに対し、近藤は・・・、

近藤「なにやってんだ沖田は・・・。」

がっかりした表情だった。

女ナレ「土方さん、沖田さん、脱出失敗です。ちなみにただいまの問題の正解は『つき』・つきへんでした。」

肺・腰・蔵

夏「なるほどね。」

男ナレ「土方歳三、沖田への必死の叫びもむなしく落下、そして沖田総悟、正解が出ず、まさかの落下！脱出しっぱい。」

千「ということは・・・？」

女ナレ「べるぜバブチーム、3rdステージ進出決定です。」

脱出成功

夏「勝っちゃったね。」

そして床が元に戻る。

男ナレ「追い詰められていたべるぜバブチームがまさかの逆転勝利で、3rdステージ進出決定！」

6人はサポートルームに戻る。

土方「てめえ、何やってんだよ！」

沖田「まあ、すみませんね。」

再び沖田と土方のケンカが始まった。

土方「すみませんじゃねえ！何で自分から落ちることをしなかった！お前が落ちれば俺が答えられたハズだ！」

沖田「いや、ここはかつこよく俺が答えようと思って……。土方さん落ちておかまわないから。」

土方「てつめええ……。」

管理人が現れる。

管理人「いやあ、いつもどおりの光景みたいですねー。あんなに余裕があったのに2人とも落ちるなんて……。」

近藤「本当にこの有様だ。」

2人についてあきれている近藤。

管理人「お通ちゃん、どうだった？」

お通「怖かつタンゴ。」

管理人「そうかそうか。」

お通「じゃあ私次の仕事があるので。」

管理人「あつ、もう行っちゃうんだ。」

お通「DEROに呼んでくださって、ありがとうきびウ。。。。」
(ピーと入ります)

そういうとお通はスタジオから出て行った。

管理人「さあてべるぜバブチーム、3rdステージ進出です。成功

すれば賞金です。準備はよろしいですか？」

由加「よし！この調子で賞金取るッス！」

神崎「どこからでもかかってこい！」

ここからは賞金を掛けて3rdステージに挑戦をするぜバブチム。

果たして賞金を獲得できるか・・・。

続く

壁の間 その1

対抗戦で見事逆転勝利したべるぜバブチームが賞金獲得をかけて、3rdステージに挑むのは壁の間。

挑戦するのは、神崎一、姫川竜也、谷村千秋。

3人は腰にフックをつけられ、そして壁にフックが？がれ、ロックされる。

そしてクイズゾーンの入り口がロックされる。

ガチャン

女ナレ「目隠しを外してください。」

神崎「ここか、俺たちが挑む最後のステージは……。」

千秋「あ、何か繋がれてる……。」

3人は腰に繋がれているフックを見る。

姫川「ホントだな。」

そしてモニターに管理人が現れる。

管理人「ようこそ、壁の間へ！」

神崎「これから何を始めようと言っただ？」

管理人「この部屋はこれから左右の壁が迫ってきます。最初に2択の全員正解クイズに挑戦します。全員正解すれば1ポイント獲得。」

3ポイント取れば、壁が一時停止し、誰かの1人分の腰のフックが解除され、自由に動けるようになります。そして脱出の為の鍵を取り出す作業をするキーボックスチャレンジに1人ずつ挑戦できます。鍵は3本差し込めば、脱出口が開きます。但し、キーボックスチャレンジが始まって30秒が立つとチャレンジゾーンの壁が動きだします。壁に押しつぶされたら脱出失敗です。そして1人でもこの部屋から脱出することが出来れば賞金を獲得することができます。」

千秋「そういうことね。」

クイズゾーンの幅は3m60cmある。

チャレンジゾーンの長さはクイズゾーンからセーフティゾーンまで10mある。

管理人「ところで姫川と神崎、君達のコンビネーションで脱出できると思う?」

姫川「まあ1人でも脱出できればクリアなんだろう?神崎が自分の身を犠牲にして鍵全て開けて、他の俺たちが脱出するという……。」

神崎「何だとコラ?てめえが潰される。」

ケンカになる2人

管理人「千秋ちゃん、この2人のケンカ見てどう思う?」

千秋「……くだらない、こんなことで。」

サポートルームでは、

寧々「3つの鍵差して、1人でも脱出すればいいのよ！千秋だけがセーフで神崎ら2人が潰されてもOKなのよ！」

夏目「まあとにかく脱出できるようにがんばることだね。」

管理人「それでは3人ともがんばっておくんなさいまし、バイバイ。」

そしてモニターから管理人が消える。

神崎「ふん、とにかくクイズにとっと答えて正解して鍵を取るだけだ。姫川、足引っ張るんなよ。」

姫川「おまえこそな。」

女ナレ「それではアンサーボックスに顔と手を入れてください。」

3人はアンサーボックスに顔と手を入れる。

そして、

ウーンウーンウーンウーン

脱出開始

そして壁が動き出す。

果たして脱出して賞金を獲得することができるか……。

一方サポートルームでは・・・、

土方「もぐもぐもぐ・・・。」

土方が何やら丼のようなものを食べている。

寧々「何食べてんの、あの人？」

近藤「土方スペシャルだ。かつ丼にマヨネーズをたっぷりとな・・・。」

由加「うわあなんかそれって汚い食べ方・・・。」

沖田「そうさあ。あんなもの犬の餌ですよ。」

こういう風景になっていた。

続く

壁の間 その2

壁の間に挑戦する、神崎一と姫川竜也と谷村千秋。
今、スタートしようとしている……。

ここからは神崎↓神、姫川↓姫、千秋↓千と省略します。

アンサーボックスに顔と手を入れる3人。

男ナレ「アンサーボックスにはAとBの選択ボタンがあり、ここから先は全員正解クイズに挑む。」

女ナレ「クイズゾーンの壁が動き出します。」

ブイーンブイーンブイーンブイーン

脱出開始

神「何が起こるんだ……？」

ブイーン

壁が動き出す。

姫「壁が動き出したな。」

クイズゾーンの壁が閉じるまで3m60cm。

女ナレ「それでは問題。」

問題・人間の地面上の大気でも多い物質はどっち？

A・酸素 B・窒素

5

4

神「これだろ？」

3

2

1

テレン！

神崎 A 姫川 A 千秋 B

女ナレ「正解は、Bでした。」

神「何！？」

ブーッ

姫「違うのか？」

補足 酸素20・9% 窒素 78・1%

問題・『BLEACH』の主人公は？

A・いちご B・りんご

5

神「これはわかるな。」

4

3

2

1

神崎・A 姫川・A 千秋・A

女ナレ「正解はAでした。」

ピンポーン

女ナレ「1ポイント獲得です。」

問題・べるぜバブの1期EDを歌ったのは？

A・小嶋陽菜・高橋みなみ・峯岸みなみ

B・柏木由紀・高城亜樹・倉持明日香

3人には写真で表されるがこの小説をご覧の方にはそのグループのメンバーを名前を出しています。

5

4

姫「こっちか？」

3

神「たぶんこいつらの方だな。」

2

1

テレン！

神崎・A 姫川・A 千秋・A

女ナレ「正解はAでした。」

ピンポーン

A・ノースリーブス B・フレンチ・キス

女ナレ「2ポイント獲得です。」

神「あと1つだ。」

問題・正しい『ききいっぱつ』は？

A・危機一髪 B・危機一発

5

神「ん？」

4

3

姫「これなのか？」

1

テレン！

神崎・A 姫川・B 千秋・A

女ナレ「正解はAでした。」

ブーッ

神「何やってんだ！オイ！！」

姫「わりい、わりい……。」

問題・大きいのは？

$$A \cdot (3 \times 2) + 2 \quad B \cdot 3 \times (2 + 2)$$

5

4

神「計算か・・・。」

3

2

1

テレン！

神崎・A　姫川・B　千秋・B

女ナレ「正解は、Bでした。」

ブーッ

Aの答え　8　Bの答え　12

姫「おい、神崎・・・。」

神「こんなもの解いた事ねーよ・・・。」

問題・STAR DRIVERの「綺羅星!」のポーズは?

A・親指・人差し指・小指を広げて、薬指・中指を閉じる。

B・親指・人差し指・中指を広げて、薬指・小指を閉じる。

3人には写真で表している。

5

4

神「こつちだろ?あつちであれだろ?」

3

2

1

テレン!

神崎・B 姫川・B 千秋・B

女ナレ「正解はBでした。」

ピンポンピンポン

Aは、マクロスFのランカ・リーの『キラッ』のポーズ。

そして壁が一時停止する。 1 m 9 9 c m

女ナレ「3ポイント獲得したため、壁が止まりました。 1人分のフックが解除されます。」

神「誰だ・・・?」

ピーーッ

カチャン

フックが外れたのは・・・、千秋だ。

千「あ、私。」

姫「お前か・・・。」

女ナレ「千秋さん、キーボックスチャレンジ、スタートです。」

男「キーボックスチャレンジとは、まずボックスから特性アームを使って、鍵を取り出し、その先にあるカギ穴に差して回すとセーフティゾーンの扉が開く。最終的に3本の鍵を差して回せば、脱出口のロックが解除される。30秒を過ぎると壁が動き出し、壁に押しつぶされると脱出失敗となる。」

セーフティゾーンのまでの長さはクイズゾーンから10 mある。

女ナレ「千秋さん、キーボックスチャレンジ、スタートです。」

ピーーッ

そして扉が開く。

千秋はボックスの所へ行く。

姫「慎重にやれよ。」

千「わかつてる……。」

千秋はアームを動かす。

千「……………」

千秋は慎重に鍵をアームでつかむ。

女ナレ「20秒前。」

そして冷静な顔で入れ口に鍵を入れる。

カチャン

鍵が出てくる。

姫「おっ、うまくいったな。」

そして千秋は、

千「この時間だったら多分まだ取れる……。」

神「何！？2本目も取る気が、お前!？」

なんと千秋は2本目も取るつもりだ。

サポートルームでは、

寧々「えっ、2本も取る気なの!？」

由加「これできたらすごいッスよ!」

サポートルームも驚いていた。

そして再びアームを動かす。

千秋はやはりいたって冷静だ。

女ナレ「10秒前。」

慎重にアームを動かし、入れ口に鍵を入れようとする。

カチャン

そして壁が動くまで残り4秒の所で入れ口に鍵を入れた。

神「おい、あいつ本当に2本とったぞ!」

そして千秋は急いで鍵の差し込み口の所へ行く。

そして0秒になり・・・

ビーーーービーーーー

壁が動き出した。

その間に鍵を2本差し込んだ千秋。

そしてセーフティゾーンまで走る千秋。

そして・・・、

何とか間に合った千秋。

壁は完全に閉じる。

姫「すげえ・・・、本当に2本取っちゃった。」

神「あいつもやるもんだな。」

カギ??解除 残りあと1本

サポートルームも、

寧々「うわあホントに2本取っちゃったわね！」

由加「ホントにパネエっスね！」

近藤「敵がらすごいもんだ。」

男ナレ「なんと1人で2本のカギを取ることに成功した千秋！これ

で脱出の可能性が高まった！」

女ナレ「脱出口のカギが2つ解除されました。脱出まで残りのカギは2本です。」

姫「ということはあと1本取ればここから出れるってことだな。」

神「どうせなら、3人目を待たずして、決めてやる。」

女ナレ「再び、壁が動き出します。」

クイズゾーンの壁が再び動き出す。

千秋の活躍で早くも脱出まであと1本鍵を開けるのみとなった。

果たして次で脱出することができるか……。

続く

壁の間 その3

壁の間で千秋がキーボックスチャレンジで2本を取って、早くもあと1本で脱出となった。

果たして次で決めることができるか・・・。

女ナレ「再び、壁が動きはじめます。」

壁 再始動

壁が再び動き始める。

神崎と姫川はクイズのボックスに手と顔を入れる。

女ナレ「それでは問題。」

問題・今の千円札の肖像画は？

A・夏目漱石 B・野口英世

5

姫「こっちな。」

4

3

2

神「わからねえ・・・、勘だ。」

1

テレン！

神崎 B 姫川 B

女ナレ「正解はBでした。」

ピンポーン

女ナレ「1ポイント獲得です。」

問題・先に生まれたのは？

A・加藤清史郎 B・芦田愛菜

5

4

姫「なんだ？わからねえ・・・。」

3

2

1

テレン！

神崎・A　姫川・B

女ナレ「正解はAでした。」

ブーッ

神「おい、てめえ！俺でもわかったぞ、これは！」

姫「俺、そんなのには興味ないから。」

加藤清史郎　2001年生まれ　芦田愛菜　2004年生まれ

問題・「テニスの王子様」の立海大付属中の部長はどっち？

A・跡部景吾　B・幸村精市

5

神「これはわかるよな？」

4

姫「ああ。」

3

2

1

テレン！

神崎 B 姫川 B

女ナレ「正解は、Bでした。」

ピンポーン

女ナレ「2ポイント獲得です。」

問題・映画『クローズZERO』で主人公を演じたのは？

A・小栗旬 B・成宮寛貴

5

4

神「こっちだ。あっちの方はドロップだろ？」

2

1

テレン！

神崎・A 姫川・A

女ナレ「正解は、Aでした。」

ピンポンピンポン

そして壁が止まる。1m08cm

女ナレ「3ポイント獲得したため、壁が止まりました。1人分のフックが解除されます。」

姫「誰が取れるんだ？」

ピーー

カチャン

フックが外れたのは・・・、神崎だ。

神「俺か。」

女ナレ「神崎さん、キーボックスチャレンジ、スタートです。」

ピーーッ

そして扉が開く。

神崎はボックスのところへ向かう。

そしてアームを握る。

神「くっ、取りにくいな・・・。」

神崎は鍵を取ろうとするが、なかなかアームに鍵をつかめない。

姫「おい、冷静になれよ。」

神「うるせーな。」

女ナレ「20秒前。」

ようやくアームに鍵をつかんだ。

神崎は身長に鍵を上へ上げようとする。

神「う・・・あっ！」

神崎は鍵を移動させる途中、アームがずれて、鍵を落としてしまった。また最初からやり直しとなる。

女ナレ「10秒前。」

再び鍵を持ち上げようとする神崎だが、急ぐあまりか、なかなかアームに鍵をつかめない。

神「ちっ、くそっ！」

舌打ちしながらもアームに鍵を握ったとき、壁が動き始めるまで残り2秒となり、そして0秒となった。

ビービー

警告音が鳴った。

神「うおっ、あっ！」

急いで鍵を入れ口に中に入れようとしたのでまた鍵を落としてしまった。

そして・・・、

神「ぐおおおお！」

神崎は動き出した壁に潰されてしまった。

姫「なにやってるんだ、アイツは・・・。」

千「潰された・・・。」

女ナレ「神崎さん、脱出失敗です。」

サポートルームでは・・・、

寧々「何やってんのよ、神崎。」

由加「神崎先輩、期待外れでしたツスね。」

男ナレ「神崎一、脱出成功のチャンスを逃し、あえなく押しつぶさ

れ、脱出失敗！」

夏目「でもまだ姫ちゃんがいるよ。」

由加「もう姫川先輩に望みをつなげるしかないッスね！」

近藤「あいつがなんとか鍵が取れるかどうかだな。」

ちなみに土方は土方スペシャルの最後の一口を口に入れた。

――――

女ナレ「脱出まで、残りのカギは1本です。」

姫「こうなったらもう、俺が決めるしかないってことか……。」

男ナレ「神崎は鍵を取れなかったが、千秋が2本鍵を取っていたので、脱出まで残り1本は変わらない！全ては姫川に託された！果たして!？」

脱出まで残り1本。姫川は期待に応えて、カギを取って脱出して、
べるぜバブチームに賞金獲得の夢をつなげるか……。

続く

壁の間 その4 結果発表（前書き）

これで最後です。

壁の間 その4 結果発表

壁の間で、千秋は鍵を2本入手したが、神崎は鍵の入手に失敗し、脱出失敗となる。

全ては姫川にたくされた。果たして鍵を入手して、脱出することができるか・・・。

女ナレ「再び、壁が動き出します。」

壁 再始動

姫「早くしてくれねーかな？」

問題・「NARUTO」のうずまきナルトの行きつけのラーメン屋は？

A・一楽 B・幸楽

5

姫「そりゃこっちな。」

3

2

1

テレン！

姫川 A

女ナレ「正解は、Aでした。（ピンポン）1ポイント獲得です。」

問題・人口が多いのは、どっち？

A・大阪府 B・神奈川県

5

4

姫「普通に考えたらこっちだろ？」

3

2

1

テレン！

姫川 A

女ナレ「正解は、Bでした。」

ブーッ

姫「何だと!？」

補足・神奈川県は2006年に人口数が大阪府を逆転した。

問題・発行部数が多いのは？

A・週刊少年サンデー B・週刊少年マガジン

5

4

姫「マガジンの方だろ？」

3

2

1

テレン！

女ナレ「正解は、Bでした。（ピンポーン） 2ポイント獲得です。

」

姫「あと1つだな。」

問題・ことわざで「何に小判」、この何に入る動物は？

A・犬 B・猫

5

姫「もちろんこれだな。」

4

3

2

1

テレン！

姫川 B

女ナレ「正解は、Bでした。」

ピンポンピンポーン

そして壁が一時停止する。 48cm

女ナレ「3ポイント獲得したため、壁が止まりました。」

姫「あー、これはせまいな……。」

迫ってきた壁に一言いう姫川。

女ナレ「1人分のフックが解除されます。」

ピーー

そして姫川のフックが外れる。

姫「よし、これで動けるな。」

女ナレ「姫川さん、キーボックスチャレンジ、スタートです。」

ピーー

そして扉が開き、ボックスに向かう姫川。

そしてアームを握る。

姫「こうやってやるのか……。」

慎重にカギをアームでつかもうとする姫川。

そしてアームでカギをつかんだ。

女ナレ「20秒前。」

カギを移動しようとしたが、

姫「あつ……。」

急いで移動しようとしたため、カギが曲がって落としてしまった。

――

サポートルームでは、

寧々「ああ、何やってるの！」

由加「慎重に慎重に！」

――――

再びカギをアームでつかむ姫川。

女ナレ「10秒前。」

姫「そつと・・・。」

慎重にカギを移動しようとする。

そして残り2秒になった所で・・・、

ストン

鍵が入れ口に入った。そしてカギが出てくる。

そして同時に・・・、

ビービー

時間切れとなり、壁が動き始まろうとする。

そして姫川は急いで開け口にカギを差し込もうとした時、

姫「わ、うわっ！」

姫川が壁に押しつぶされてしまった。

千秋は押しつぶされた姫川を無表情で見つめる。

女ナレ「姫川さん、脱出失敗です。」

サポートルームでは、

由加「ああー！姫川先輩潰されてちゃったッス！」

寧々「でもこれカギどうなったの・・・？」

寧々がそう言くと・・・、

女ナレ「但し、脱出口のカギは解除されました。」

千秋「ということは・・・？」

女ナレ「ステージクリアです。」

脱出成功

由加「あーっ 姫川先輩、カギ差し込んでいたんっスね！」

近藤「カギは差し込んでたか。」

――――

男ナレ「姫川は脱出に失敗したが潰される直前、3つ目のカギはちゃんと差し込んで回していたので、脱出口の扉を開けることに成功した！」

女ナレ「それでは、脱出口へどうぞ。」

そして脱出口のドアが開く。

千秋は外へ出る。

――――

3人はサポートルームへ戻り、

夏目「いやあすごかったねえ。」

姫川「最後俺が決めたからな。」

沖田「でも千秋の方、鍵2本なんてすごいですぜイ。」

神崎「こいつで賞金獲得できたようなもんだな。」

寧々「あんたが言うんじゃないよ。」

そして管理人が現れる。

管理人「いやいや、すごいですねえ。特に千秋ちゃん、鍵2本取るなんてすごいよ。」

千秋「いや、それほどでも・・・。」

管理人「それに比べて他の2人は・・・。」

姫川「おい、俺も方も鍵を開けたぞ！」

管理人「うるせーな！もし千秋ちゃんが1本しか取っていなかったら、脱出できなかったかもしれないか！千秋ちゃんに感謝しろ！」

2人は千秋に向かって・・・、

神崎・姫川「あ、ありがとう・・・。」

由加「はは、なんかこの光景、笑えるっス！」

男ナレ「というわけでべるぜバブチームが脱出バトルを制し、賞金獲得ステージもクリアしたため、賞金をゲット！」

—————

終了後・・・

見事に賞金10万円を獲得したべるぜバブチームだが・・・、

神崎「何でお前ら2人が3万円でこっちは1万円なんだ！」

神崎は何か文句を言ってるようだ。

夏目「だって君達脱出できなかったんだろ？脱出した2人は取り分が多いのは当然じゃないか。」

神崎「んだとてめえ・・・。」

由加「そーっスよ！せめてこっち側は1万5千円で・・・。」

寧々「はあ、こんなことでケンカするなんて・・・。」

あきれる寧々。

姫川「まあ、俺にとってはこんなはした金の取り分なんてどうでもいいけどな。」

姫川は賞金にはあまり興味を持たないみたいだ。

そして終始無言の千秋。

終わり

壁の間 その4 結果発表（後書き）

次回は映画公開記念として、魔法先生ネギま！とハヤテのごとく！がDEROに挑戦します！

対抗戦ではなくて、この2組のアニメが協力して脱出します。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3683u/>

第3回アニメキャラ限定 脱出ゲームDERO！

2011年11月16日14時27分発行